

## 事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）																										
地区名	おがさきかのり 岡崎鹿乗地区																										
事業箇所	岡崎市、安城市、豊田市																										
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県の中央部に位置し、一級河川矢作川の右岸沿いに広がる流域面積 1,371ha の都市近郊農村地域である。</p> <p>本地区の排水は、一級河川鹿乗川へ流下しているが、鹿乗川の河川改修は、遺跡の発掘や補償物件の移転等に多大な費用と時間が費やされていることから進捗が遅れており、加えて、都市化の進展による降雨流出量の増大等により、鹿乗川の上流域に位置する本地区は、排水状況が著しく悪化し、降雨時にはしばしば農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が生じていた。</p> <p>このため、排水機場、排水路及び送水路等を新設整備して、地区の洪水を矢作川へ直接排水することにより湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、平成 15 年度からたん水防除事業岡崎鹿乗地区を実施し、平成 25 年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水機場・排水樋門・送水管路・排水路を整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。</p> <p>（計画基準雨量 279.5mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	39.8 億円		■工事費 33.3 億円、■用補費 4.5 億円、■その他 2.0 億円																								
事業期間	採択年度	平成 15 年度	着工年度	平成 16 年度	完成年度	平成 25 年度																					
事業内容	排水機場 1 か所、送水管路 L=1,091m 排水樋門 1 か所、排水路 L= 687m																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了年度からの 5 年間で、最大 3 日連続雨量は平成 27 年 9 月 8 日～9 月 10 日に 198.5mm（最大 1 時間雨量 37.5mm）を観測したが、農地や公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 <span style="float:right;">（岡崎観測所降雨データ）</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>計画</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 3 日連続降雨量</td> <td>279.5 mm</td> <td>161.5 mm</td> <td>84.0 mm</td> <td>198.5 mm</td> <td>154.0 mm</td> <td>193.5 mm</td> </tr> <tr> <td>（最大 1 時間降雨量）</td> <td>(37.8 mm)</td> <td>(22.5 mm)</td> <td>(10.0 mm)</td> <td>(37.5 mm)</td> <td>(28.0 mm)</td> <td>(26.5 mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大 3 日連続雨量は計画基準雨量以下であるが、最大 1 時間雨量では計画と同程度の雨量に対して湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区 分	計画	H25	H26	H27	H28	H29	最大 3 日連続降雨量	279.5 mm	161.5 mm	84.0 mm	198.5 mm	154.0 mm	193.5 mm	（最大 1 時間降雨量）	(37.8 mm)	(22.5 mm)	(10.0 mm)	(37.5 mm)	(28.0 mm)	(26.5 mm)
	区 分	計画	H25	H26	H27	H28	H29																				
最大 3 日連続降雨量	279.5 mm	161.5 mm	84.0 mm	198.5 mm	154.0 mm	193.5 mm																					
（最大 1 時間降雨量）	(37.8 mm)	(22.5 mm)	(10.0 mm)	(37.5 mm)	(28.0 mm)	(26.5 mm)																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										

②事業効果の発現状況	<b>【費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化】</b>				
	項 目		事業採択時 (H15)	実績 (H30)	備考
	事業期間		H15～H27 (13年間)	H15～H25 (11年間)	
	事業費 (億円)	工事費	40.2	33.3	
		用地補償費	3.8	4.5	
		その他	3.3	2.0	
		合計	47.3	39.8	
	効果の算 定要因	流域面積	1,317 ha	1,317 ha	増減なし
		農地面積	445 ha	411 ha	34ha 減
		宅地等面積	926 ha	960 ha	34ha 増
<p><b>【事業期間に対する評価】</b> 事業採択時より事業期間を2年短縮したことから、計画より早い段階で効果を発現することができた。</p> <p><b>【事業費に対する評価】</b> 工事費の積算精査及び工事の入札結果（請負差額）等により、事業採択時より事業費が7.5億円減で事業完了できた。</p> <p><b>【効果の算定要因に対する評価】</b> 事業採択時と比較して、流域面積の増減はなく、農地面積は微減している。 排水機場及び排水路の整備により湛水被害が防止されており、効果は概ね計画どおり発現していると評価できる。</p>					
③事業実施による環境の変化	<p>施工にあたり、低振動、低騒音の作業機械を使用するなど周辺環境に配慮したことから、自然環境や生活環境へのマイナスの影響はほとんどない。</p>				
<b>Ⅲ 対応方針（案）</b>					
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。				
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。				
同種事業に反映すべき事項	必要な年度予算を把握し、適正な進行管理を行う。また、予算の変動が生じた場合は、排水機場の本体整備を実施する地区を優先するなど、限られた予算の範囲で早期に事業効果を発現できるよう調整し、事前に関係機関や地元への説明を十分に行う。				
<b>Ⅳ 事業評価監視委員会の意見</b>					
岡崎鹿乗地区の対応方針（案）[改善措置等必要なし]を了承する。					
<b>Ⅴ 対応方針</b>					
改善措置等必要なし					